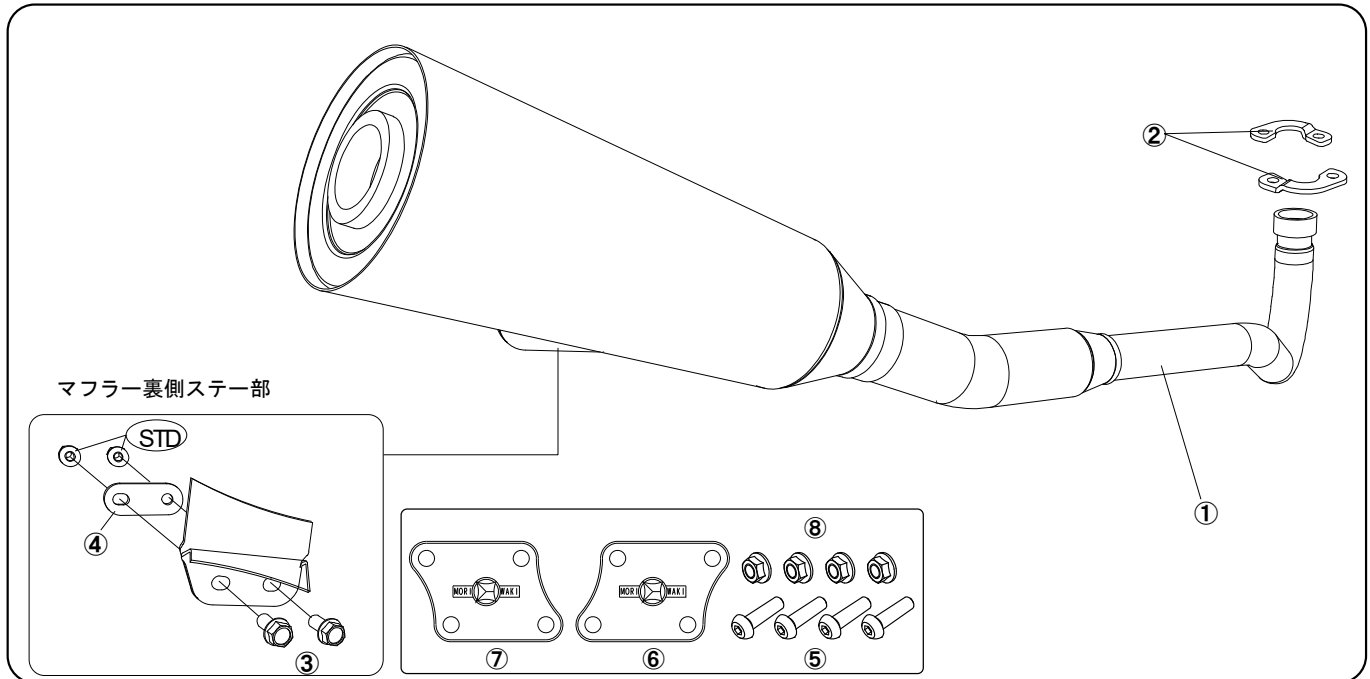


MORIWAKI MEGAPHONE (BLACK/SUS)

Honda Super Cub C125

[Part No.] BLACK : 01810-H01R3-00

SUS : 01810-H11R3-00



図中 [STD] とはメーカー純正部品のことであり、取り付けに再使用します。

【構成部品表】

No.	部品番号	商品名	数	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	数	単価(税抜)
1	18110-H01R3-00	EXH COMP BLACK	1	¥48,000	5	975110-08025	ボタンキャップボルト M8X25	4	¥100
	18110-H11R3-00	EXH COMP SUS	1	¥48,000	6	50715-H01R3-00	タンデムオフセットプレート R	1	¥2,500
2	18115-H11F9-00	EXH フランジ	2	¥1,200	7	50716-H01R3-00	タンデムオフセットプレート L	1	¥2,500
3	95701-08020-00	フランジボルト M8X20	2	¥200	8	982010-08000	フランジナット M8	4	¥100
4	18941-H01R1-00	ステー、ワッシャー	1	¥600	取扱説明書、自動車排出ガス試験結果証明書				

【製品仕様】

製品名	'18 Super Cub C125 MEGAPHONE BLACK/SUS	商品重量	2.6 kg (STD 3.9 kg)
適合機種	HONDA Super Cub C125(2BJ-JA48)	オイル交換	本製品脱着不要
インジェクション	純正状態	オイルフィルタ	---
エンジン仕様	純正状態	センタースタント	使用可
排気音量	近接騒音 85dB 加速騒音 73dB	JMCA 認定番号	JMCA1118007091
		その他	近接排気騒音規制値 90dB(絶対値)

※規制値については JMCA ホームページをご確認ください。

URL : <http://jmca.gr.jp/>



【取り付け工具】

ソケットレンチ : 12mm

メガネレンチまたは、ソケットレンチ : 12mm を 2 本

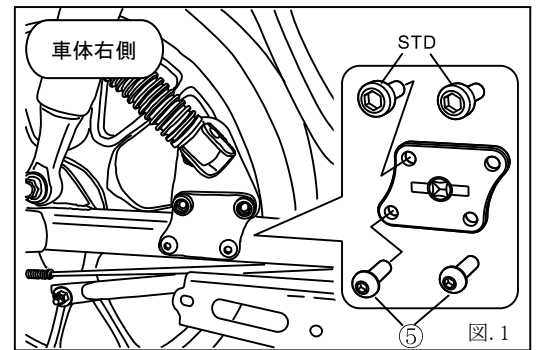
六角棒レンチ 8mm, 5mm、 モリワキレーシング整備マット等

⚠ 注意

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用してください。
- ② 作業する時はエンジンを十分冷ましてから作業を行ってください。やけどするおそれがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認**して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的に増し締めを行って下さい**。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検してください。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承ください。
- ⑦ 倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
- ⑧ ブラック塗装マフラーに関して
 - ・マフラー装着後、最初のエンジン始動時は、アイドルでマフラーからの煙が出なくなる(5分~10分)まで、徐々に熱を加え、その後、一度自然冷却して下さい。エンジン回転数を上げて急激な熱を加えると塗装を痛める原因となります。
 - ・塗装は、十分に耐久性のあるものを使用していますが、過剰な使用状況によっては、はがれる場合がございます。

1 【純正部品の取り外し】

- ① センタースタンドを立て、エンジン下面、純正ステップを締め付けているボルト M8 (4本) を緩め、純正ステップを取り外して下さい。
- ② エンジンポート部の EX. フランジナット 2個を取り外します。
- ③ マフラスターを固定しているボルトとナットを緩め、マフラーを車体から取り外します。
- ④ タンデムステップを左右共に取り外します。



・マフラーを車体から取り外す際は各部に接触しないように十分に注意して作業を行って下さい。

・EX. フランジナットとマフラスターを固定していたフランジナットは本製品取り付け時に再使用します。

2 【製品の取り付け】

- ① タンデムオフセットプレート (部品表⑥、⑦) をスイングアームに取り付けます。(図1, 2)

※図1, 2 は右側の取り付け図です。左側も同様の手順で取り付けてください。

※左右のつけ間違いにご注意ください。

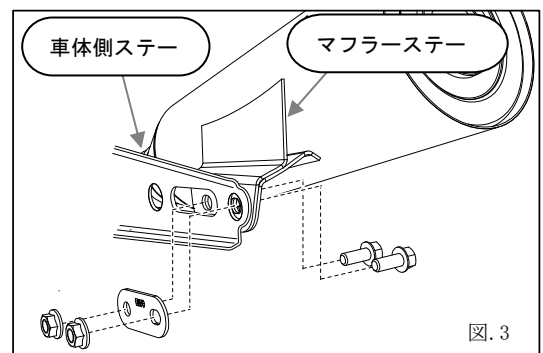
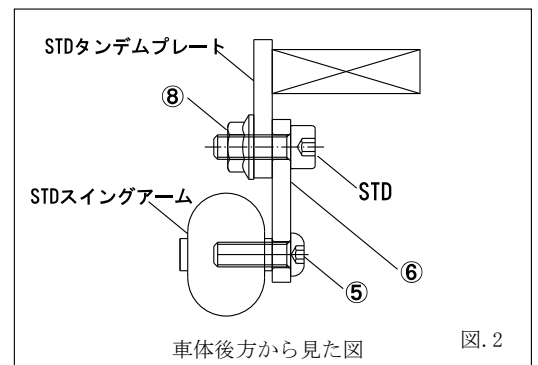
締め付けトルク

- ・M8 キャップボルト (26[N.m]/2.6[kgf-m])
- ・M8 ボタンキャップボルト (26[N.m]/2.6[kgf-m])

- ② ガasket及び当社マフラーを車体にセットします。

※マフラーを車体に取り付ける際は各部に接触しないように十分に注意して作業を行って下さい。

※ガasketは再使用しますが、劣化が激しい場合は、ガasketの交換をお勧めします。(HONDA 純正品番 18291-GE2-920)



- ③ 図.3を参考にマフラスターにフランジボルト(部品表③)を通し、車体側サブスターへ、スターワッシャー(部品表④)を通してから純正ナットで仮締めして下さい。



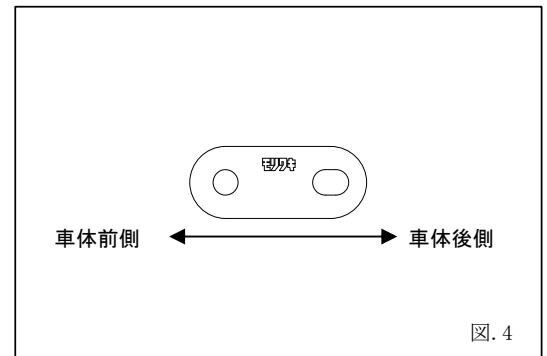
スターワッシャーには向きがあります。長穴を車体後側へ向くようにセットして下さい(図.4)

- ④ EX. フランジを当社マフラーにセットし、EX フランジナット (STD) で仮締めして下さい。



※マフラー取り付けに使用する付属の EX. フランジには、表と裏があります。付け間違いにご注意ください。(図.5)

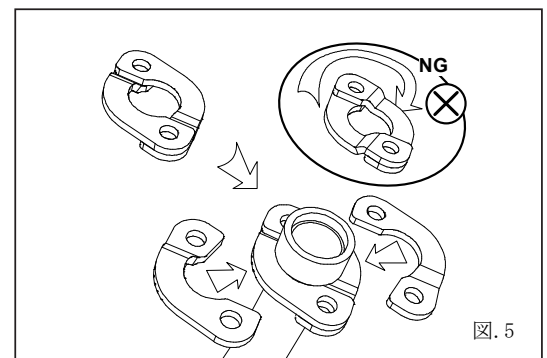
- ⑤ 取り外した純正ステップを再び組み付けて下さい。



3【取り付け仕上げ】

以下の順序で本締めしていきます。

- ①・ EX. フランジナット
締め付けトルク (18[N.m]/1.8[kgf-m])
- ②・ マフラスター M8 フランジボルト
締め付けトルク (22[N.m]/2.2[kgf-m])
- ③・ STD ステップ
締め付けトルク (22[N.m]/2.2[kgf-m])



各ボルトナット類の締め忘れが無いか、またエンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。



※エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付を緩め、エンジンポートの口に的確になじむように締付けなおします。



エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスが出ることや、サイレンサー下部の水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態にて性能が発揮されるように設計されています。

したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。

走行による汚れは、市販の中性洗剤等をご使用下さい。



本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
HP <http://www.moriwaki.co.jp>